

2011年3月13日

報道関係各位

日本原燃株式会社

### 当社各施設の状況について

3月11日14時46分の地震発生における、当社各施設の状況（3月13日・10時00分現在）についてお知らせいたします。

昨日（3月12日・18時00分）お知らせした各施設の状況に変更ありません。

#### 【再処理工場、高レベル放射性廃棄物貯蔵管理センター】

- 外部電源喪失のため、非常用電源で対応中<sup>※1</sup>。
- 安全上重要な機器は全て起動中。
- 設備は点検済みで異常なし。
- 主排気筒モニタ、モニタリングポスト、エリアモニタ、換気筒モニタ、ダストモニタ異常なし<sup>※2</sup>。
- 火災や怪我人なし。

#### 【ウラン濃縮工場、低レベル放射性廃棄物埋設センター】

- 外部電源喪失のため、非常用電源で対応中<sup>※1</sup>。
- 異常なし。
- 火災や怪我人なし。

※1 再処理工場、高レベル放射性廃棄物貯蔵管理センター、ウラン濃縮工場についてはB情報に該当します。

※2 3月11日14時46分頃、高レベル放射性廃棄物貯蔵管理センターの外部電源が喪失しました。これに伴い北換気筒モニタによるモニタリングが一時的に停止しましたが、18時13分に非常用電源を起動し、18時19分にモニタリングを再開しました。本事象はB情報に該当します。

#### 【その他】

- 本日8時30分に、東京電力・福島第一、第二原子力発電所の放射線モニタリング対応支援のため、10名の社員を現地に派遣しました。

(参考)

【地震発生後に確認された事象】(3月12日までにお知らせ済みの内容)

○ 運転予備用ディーゼル発電機への重油供給配管からの漏えいについて (A情報)

3月11日、21時12分、再処理工場のユーティリティ建屋において、運転予備用ディーゼル発電機への重油供給配管のフィルタ差圧を計測する配管から、重油が約10リットル漏えいしていることを確認しました。

ただちに弁を閉止し、漏えいは停止しています。その後、漏えいした重油については、21時44分にふき取りを完了しています。原因は調査中です。環境への影響はありません。

○ 使用済燃料受入れ・貯蔵建屋におけるプール水の漏えいについて (A情報)

3月12日0時00分確認。使用済燃料貯蔵プールまわりに約600リットルのプール水が溢水していることを確認しました。

溢水したプール水は、あらかじめ設けられている堰の範囲にとどまっており、管理区域外への漏えいはありませんでした。

なお、地震発生後もプールは必要な水位を確保しており、排気筒モニタおよびモニタリングポスト指示値の上昇はなく、放射性物質による外部への影響はありません。

今後、溢水したプール水については、床ドレンファンネルに排水し、廃液処理系に回収するとともに、溢水した範囲のふき取りを行うこととしています。

○ 低レベル放射性廃棄物の輸送作業状況について (情報提供)

3月10日から低レベル放射性廃棄物の輸送作業を行っておりますが、地震を受けて作業を中断するとともに、津波警報および避難指示のため、作業員全員が避難しています。

このため、低レベル放射性廃棄物の入った輸送容器を積載した2台の輸送車両については、警察とも連絡を取り合い、避難指示解除までむつ小川原港に停車しています。また、輸送船はむつ小川原港から緊急離岸しています。(3月12日9時現在でお知らせした情報)

その後、むつ小川原港に停車していた低レベル放射性廃棄物を積載の輸送車両2台については、関係各所と調整のうえ、3月12日15時40分、当社の敷地内の安全な場所に移動しました。

以上

## 当社各施設の状況について

3月11日14時46分の地震発生における、当社各施設の状況（3月12日・18時00分現在）についてお知らせいたします。

### 【再処理工場、高レベル放射性廃棄物貯蔵管理センター】

- 外部電源喪失のため、非常用電源で対応中<sup>※1</sup>。
- 安全上重要な機器は全て起動中。
- 設備は点検済みで異常なし。
- 主排気筒モニタ、モニタリングポスト、エリアモニタ、換気筒モニタ、ダストモニタ異常なし<sup>※2</sup>。
- 火災や怪我人なし。

### 【ウラン濃縮工場、低レベル放射性廃棄物埋設センター】

- 外部電源喪失のため、非常用電源で対応中<sup>※1</sup>。
- 異常なし。
- 火災や怪我人なし。

※1 再処理工場、高レベル放射性廃棄物貯蔵管理センター、ウラン濃縮工場についてはB情報に該当します。

※2 3月11日14時46分頃、高レベル放射性廃棄物貯蔵管理センターの外部電源が喪失しました。これに伴い北換気筒モニタによるモニタリングが一時的に停止しましたが、18時13分に非常用電源を起動し、18時19分にモニタリングを再開しました。本事象はB情報に該当します。

### 【地震発生後に確認された事象】

#### ○ 運転予備用ディーゼル発電機への重油供給配管からの漏えいについて（A情報）

3月11日、21時12分、再処理工場のユーティリティ建屋において、運転予備用ディーゼル発電機への重油供給配管のフィルタ差圧を計測する配管から、重油が約10リットル漏えいしていることを確認しました。

ただちに弁を閉止し、漏えいは停止しています。その後、漏えいした重油については、21時44分にふき取りを完了しています。原因は調査中です。環境への影響はありません。

#### ○ 使用済燃料受入れ・貯蔵建屋におけるプール水の漏えいについて（A情報）

3月12日0時00分確認。使用済燃料貯蔵プールまわりに約600リットルの

プール水が溢水していることを確認しました。

溢水したプール水は、あらかじめ設けられている堰の範囲にとどまっており、管理区域外への漏えいはありませんでした。

なお、地震発生後もプールは必要な水位を確保しており、排気筒モニタおよびモニタリングポスト指示値の上昇はなく、放射性物質による外部への影響はありません。

今後、溢水したプール水については、床ドレンファンネルに排水し、廃液処理系に回収するとともに、溢水した範囲のふき取りを行うこととしています。

#### ○ 低レベル放射性廃棄物の輸送作業状況について（情報提供）

3月10日から低レベル放射性廃棄物の輸送作業を行っておりますが、地震を受けて作業を中断するとともに、津波警報および避難指示のため、作業員全員が避難しています。

このため、低レベル放射性廃棄物が入った輸送容器を積載した2台の輸送車両については、警察とも連絡を取り合い、避難指示解除までむつ小川原港に停車しています。また、輸送船はむつ小川原港から緊急離岸しています。（本日9時現在でお知らせした情報）

その後、むつ小川原港に停車していた低レベル放射性廃棄物を積載の輸送車両2台については、関係各所と調整のうえ、3月12日15時40分、当社の敷地内の安全な場所に移動しました。

以 上

## 当社各施設の状況について

3月11日14時46分の地震発生における、各施設の状況（3月12日・9時00分現在）についてお知らせいたします。

### 【再処理工場、高レベル放射性廃棄物貯蔵管理センター】

- 外部電源喪失のため、非常用電源で対応中。
- 安全上重要な機器は全て起動中。
- 設備は点検済みで異常なし。
- 主排気筒モニタ、モニタリングポスト、エリアモニタ、換気筒モニタ、ダストモニタ異常なし。
- 火災や怪我人なし。

### 【ウラン濃縮工場、低レベル放射性廃棄物埋設センター】

- 外部電源喪失のため、非常用電源で対応中。
- 異常なし。
- 火災や怪我人なし。

### 【地震発生後に確認された事象】

#### ○運転予備用ディーゼル発電機への重油供給配管からの漏えいについて（A情報）

3月11日21時12分、再処理工場のユーティリティ建屋において、運転予備用ディーゼル発電機への重油供給配管のフィルタ差圧を計測する配管から、重油が約10リットル漏えいしていることを確認しました。

ただちに弁を閉止し、漏えいは停止しています。その後、漏えいした重油については、21時44分にふき取りを完了しています。原因は調査中です。環境への影響はありません。

#### ○使用済燃料受入れ・貯蔵建屋におけるプール水の漏えいについて（A情報）

3月12日0時00分確認。使用済燃料貯蔵プールまわりに約600リットルのプール水が溢水していることを確認しました。

溢水したプール水は、あらかじめ設けられている堰の範囲にとどまっており、管理区域外への漏えいはありませんでした。

なお、地震発生後もプールは必要な水位を確保しており、排気筒モニタおよびモニタリングポスト指示値の上昇はなく、放射性物質による外部への影響はありません。

今後、溢水したプール水については、床ドレンファンネルに排水し、廃液処理系に

回収するとともに、溢水した範囲のふき取りを行うこととしています。

**○低レベル放射性廃棄物の輸送作業状況について（情報提供）**

3月10日から低レベル放射性廃棄物の輸送作業を行っておりますが、地震を受けて作業を中断するとともに、津波警報および避難指示のため、作業員全員が避難しています。このため、低レベル放射性廃棄物が入った輸送容器を積載した2台の輸送車両については、警察とも連絡を取り合い、避難指示解除までむつ小川原港に停車しています。また、輸送船はむつ小川原港から緊急離岸しています。

以 上